

マイケルJローズ ニュースレター

2012年 秋号



皆さん、こんにちは！

新刊のお知らせです。「愛の目を通して・多次元の新たなる旅へ」は、10月12日頃書店にて発売予定です。その前に、アマゾンで先行予約を受け付けます。

こここのところ、手放し..は、私にとって大きなテーマです。毎年、セミナーが近づくと参加者の申し込み状況が、気になります。それに加えて、なかなかはっきりしない新刊の発売日も、気になります。手放しと信頼は、セットです..もっと、もっと手放し上手になりたいと思います。

人生の流れに、生命の流れに、広大な生命のありように、とてもワクワク感謝しているというのに..時々、考えても仕方がないことが頭をよぎります。Let go! Let go! です。

朝、目覚めると、愛を体全体に感じて一日を始めています。
手放しと信頼のエネルギーを、積み重ねます。全ては、完全であると..

セミナーでお会いできますように♪

素敵な秋の毎日を☆

たくさん愛をこめて やすみ

11月マイケルセミナーのご案内

マイケルは、ここ最近大きな変化が起きた場所を多次元的に訪れています。仙台や福島、クライストチャーチなど。また、過去五億年の地球の歴史を、可能性の高い未来を、五次元現実を、遍在する愛のエネルギーである自然のスピリットであるパンと旅しています。

感情的な囚われから解放されたマイケルは、パンに導かれながら、マイケル自身について、ウォークインについて、5次元現実の故郷について、理解を深めています。より大きな生命の全体像について、旅を続けています。セミナーでは、マイケルが自ら経験したことを話します。
生命の豊かさ、広大さ、私たちの素晴らしさ、創造のパワーについて。絶えず変化している可能性の中でも、そして、可能性の高い未来について話します。

セミナーやインテンシブでは、この変化の時代に、本当の自分を思い出し、変化に抵抗するのではなく、新しさを生きることを伝えています。恐れと不安からではなく、愛からパワフルに。無条件の愛を体験し、内なる変化を経験する貴重な時間です。

◆京都週末セミナー
テーマ:「変化の時代に、本当のあなたを生きる」

【日時】2012年11月3日(土)~4日(日)
【場所】京都コープイン 【料金】38,000円

◆インテンシブセミナー
テーマ:「愛を選択して生きる Choose Love」

【日時】2012年11月6日(火)前泊~11日(日)
【場所】清里 清泉寮【料金】128,000円宿泊・食事込み

マイケルのお話

by マイケル



2012年です。今までのところ何も起きていないようです。あるいは、私が住んでいるオーストラリアでは、たいしたことは起きてないと言わなければなりません。

シリアの人々は、同意しないでしょう。彼等にとっては、耐え難いことが起きています。ユーロ通貨も、非常に不安定です。ユーロが崩壊すると、ドミノ効果によって様々な国の通貨も大打撃を受けるでしょう。銀行も、因果は巡る、です。

世界経済の腐敗を終わらせるただ一つの方法は、世界経済を終焉させることです。しばらくの間！古くからの言葉に、「お金は諸悪の根源」があります。それは、間違いです。お金は問題ではありません。お金を腐敗させ、そこから得るパワーを熱望する人々が問題です。多くではありません。彼等は、少数です。

ええ、忘れないでください。これは、世界に向けてのスピリチュアルなメッセージではありません。私が考えていることを、伝えているだけです。私も、こういった日常について考えますが、心配はしていません。それが、不安や、苦痛とはなりません。あるがままです。私は、自分のような熱心な庭師が、よくスピリチュアルな先生になったものだと思います。

庭を造るスピリチュアルな先生なのか、スピリチュアルな先生である庭師なのか、確かではありません。上手くいく限りどちらでも良いことです。両方を愛しています。

私が10代の頃、どんなことに関しても、話す能力が自分にあることを知りました！子供の頃、とてもおしゃべりだったことを覚えています。不親切でせっかちな大人たちが、私に言った言葉があります。「お前は、赤ん坊のとき、蓄音機の針でワクチンを打たれたに違いない」と。不思議な話です。今では、私たちの人口の半数以上が、蓄音機の針という言葉さえ知らない世界に生きているのですから。この言葉は、効き目がありました。30分ほどは、大人しくなったのですから。それが、私の素晴らしい長所の一つだとは、誰も思わなかったでしょう。人生とは、壮大です。

長い旅が終わりました。長く、時々、骨の折れる旅でした。特に、1週間の間に、続けて3回移動したときは、私たち2人とも風邪をひきました。私たちは、十分な睡眠が必要ですが、なかなか難しいときがあります。

家に戻り、私は、健康器具のカーディオ・ジムで、体力作りを再開しましたが、旅に出かける前のようにはできません。3ヵ月不在でも、体力は維持できますが、4ヶ月半も間があくと、以前の体力を失います。ええ、失うことはありません。また、毎日、体力作りをすれば、戻ってくることです。

少し浅はかだったのは、庭の林から良質の土を掘って、40メートルほど坂を上ったところにある菜園まで押していき、シャベルでその土を、新しい菜園用の桶に入れました。坂を20回ほど往復したのです！いけない。ひどい筋肉痛。すべての筋肉がパンパンに張ってしまいました。2週間、続けてマッサージをしてもらって、やっと回復に向いました。

今年のセミナーの旅は、私にとってターニングポイントになるように感じました。ここ数年、先生としての私の時間は、2012年から、本当に始まると強く感じています。もうすでに始まっていると言う人がいるかもしれません。その通りです。しかし、今年、私は、旧い世界から、新しい世界へ通過するのを感じました。かすかな感覚ですが、確かなものです。この感覚は、物質的よりも、メタフィジカルなものに基づいています。

物質的にも、とても重要な年です。フランス人ジャーナリストのリロがおこなった私へのインタビューで、私が20年間旅をして出会った以上の人たちが、私を見ることになりました。40分のインタビューです。ユーチューブのパワーに驚きます。私のインタビューを見た人の数は、1万4千人になりました。しかし、たいしたことではありません。この馬鹿げた世界で、チンパンジーが寄り目になってその鼻をつまむ画像を、何百万という人たちが再生しています。時々、画像がつまらないもの、無意味なものほど、より多くの再生数を獲得するようです。

変化は起きています。私の体の美しい細胞が、そう話します。変化は、メタフィジカルに始まり、物質が、従います。覚えていますか？メタフィジカルがいつも、物質に先立ちます。私の庭は、世界が変化していることを知っています。生存をかけて戦っている古い現実も、全てが変化していることを知っています。不正利益にしがみついた病んだ人々は、人生が変化していることを知っています。変化の風が、真実を隠そうとする人たちの洋服ダンスで、骨をカタカタ鳴らしています。変化が、その存在を宣言する物質的な太鼓を大きく叩いてはみませんが、メタフィジカルには、地球全体に広がっています。

オリンピックの試合をいくつか楽しみました。私は、チームによる競技よりも、個人競技を見るほうが好きです。しかし、個人競技であっても、本当に、個人で成し遂げるものではありません。彼等をサポートする素晴らしいトレーナーやチームがいて、できることです。

私個人は、競争するタイプではありませんが、オリンピックに参加する選手達の献身的な努力は、素晴らしいと思います。人間のスピリットの勝利を示す彼等の個人的な物語は、メダルを獲得することよりもはるかに意味のある、全体的な影響を人間の意識に与えます。

愛と光の中で マイケル

ご挨拶 by キャロリン



4ヶ月半にわたるスーツケースの旅から帰ってきました。週に2、3度、泊まる場所が変わるときもありました。今、我が家でホッとしています！

マイケルにとって、21年間の旅の中で、今回が、一番長い旅でした。そして、これまで以上に、マイケルの言葉を抱きしめ、自分のものとし、生きている人たちの数が増えていることをうれしく思いました。彼等は、毎瞬、愛を選ぶことで、素晴らしい変化の生きた手本となって、愛のエネルギーを広げています。

とても、シンプルです。なぜなら、無条件の愛を表す、それは、私たちの本質だから、です。愛は、私たちから溢れる想像のパワーです。だから、どこか他に求める必要は、ありません。それは、生命の原理です。

愛を選ぶことと、人にいいようにされる玄関マットになることを勘違いしている人たちが時々います。自分の欲求不満や怒りを抑圧し、他人の要求に屈しているのに、笑顔を装いながら、愛を選択していると思っている人がいます。それは違います。

愛の選択を、今、流行の言葉と感じる人、それではナイーブで、騙されやすいだけだと感じる人、また、パートナーを無条件に愛したら、彼は、私の望みをかなえてくれるだろうか、と考える人もいます。

いいえ、無条件にパートナーを愛する、誰かを愛するとは、相手をまったく変える必要なく、彼等のあるがままを、受け入れることです。あなたがそうであるように、彼等も、自分が選んだように表現する、そのままの権利が

あります。あなたは、彼等の個性よりも、彼等である魂の存在を愛します。
そして、もし、彼等の行動や表現を受け入れることができない、共に暮らすことができないなら、非難や批判をすることなく、あなたの人生を次へと進めることです。

「死が私たちが分かつまで」この考えは、とても人間的です。しかし、二人がもはや成長しなくなったとき、あるいは、お互いの人生を豊かにしあう、高めあうことがないのに、間違っただ理由、変化への恐れや、一人になりたくないなどの理由でそのまま共にい続けるときは、勇気を出して新しさへ向いましょう。そうでなければ、人々は、変化ではなく、静かな絶望を生きることとなります。停滞が、あなたの人生の舵取りをするとき、そこに成長はありません。

とはいえ、助けを求める魂の叫びがハートからであるなら、愛が、人生を粉々にするでしょう。そのため、地獄にいるように傷つくかもしれませんが、愛は、あなたに、自分を大切にしない状況から抜け出て、成長するようにと強いるでしょう。私の最悪の時は、意識における成長への始まりでした。あの痛みを、もう一度経験する気はありませんが、私にとって最善の出来事でした。

カール・ジブランが「預言者」で書いています。

「・・・愛の声が、あなたの夢を打ち砕くでしょう。愛があなたに冠をいただかせると同様に、愛は、あなたを殺すでしょう。あなたの成長のために。小麦の束のように、愛は、あなたを刈り取り、裸にするため、脱穀します・・・殻からあなたを自由にし、あなたを粉々にし、しなかやになるまで、あなたをこねるでしょう・・・すべては、愛、その愛で、あなたは、ハートの秘密を知るでしょう。ハートの秘密を知ったとき、あなたは、大いなる生命のハートの一部となるのです」

愛、宇宙の創造的でパワフルなエネルギーは、人間の感情的な愛とは全く違います。

愛は、私たちのハートから流れる純粋なエネルギーです。愛のエネルギーは、私たちである大いなる存在の深みから湧き出る調和、平安、純粋さ、受容、感謝で、地球上のあらゆる生き物と、私たちをつなげます。

愛は、私たちが純粋な喜びで満たします・・・豊かであることの喜び、あらゆること、あらゆる状況が完全であることの喜びで満たします。愛は、不足、恐れ、知る必要性を打ち砕きます。愛が全ての幻想を変容させ、幻想を超えていくため、私たちは、自分を制限する信念や、意見を手放すでしょう。

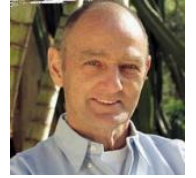
愛は、私たちが頭からハートへ、混乱から透明さに、二元性からワンネスへと、私から私たちへ・・・と押し進めます。輝きに満ちた大いなる愛には、一つのハート、その鼓動があります。それが、全ての生命の本質です。

「私の人生の目的は？」とたくさんの方が質問します。私たちの目的は愛することです。無条件に愛する！！

輝く愛と光のなかで キャロリン

質問と 洞察

by マイケル



質問とは、自分の外に答えを求めていることを意味します。覚えておいてください。質問があるときは、あなた自身より深いところにすでにその洞察があります。それが一体性というものです。このコラムはあなた自身の内なる洞察や知恵への飛び込み台となるものです。

質問:ニュージーランドでは、鯨がよく海岸へ打ち上げられます。毎年、相当数の鯨が打ち上げられるのは、何故ですか？彼等は、本当に迷うのですか、あるいは、違う原因が？何か意味があるのでしょうか？鯨の救助は、役に立っているのですか？

洞察:正直、鯨の漂着の原因をメタフィジカルに調べたことはありません。20年前、「魂への絆」という本に打ち上げられた鯨との経験を記しました。その出会いを少し要約して伝えましょう。鯨が死んだときに、鯨と私の間で、コミュニケーションが始まりました。なぜなら、生きている間は、鯨の体が私たちのように恐れに支配されているからです。肉体を去ると、鯨の意識は、すぐに広がりました。

『全ての生き物と同様に、私たちも、魂の進化に従います。変化の風が地球に吹きまくっているため、その影響を受けない種はいません。肉体の死は、不本意なことです。なぜなら、肉体は、いつまでも生きたいから。けれども、より軽やかな魂の世界に来ると、すぐに、私たちの真理がわかります。人間も同じでしょう？』

「いいえ、大抵は、幻想や自己欺瞞にしがみついたままです。どうして、たくさんの鯨が、海岸に打ち上げられたのですか？」

『直接の理由は、物質的ですが、もとにある原因は、意識の動きです。漂着が起こる時期というものがあります。勿論、起こらない時期のほうがずっと長いけれど・・・。肉体では、一生懸命、抵抗しても、海岸に押し上げようとする力に、いつも負けてしまうのです。しかし、肉体から解放されたときは、皆、意識でつながり、お互いに励まします。私たちの生命の見方は、いつも勝利です。なぜなら、死はないから』

世界中の電子システムや、衛星が鯨の方位に関する能力に混乱をもたらしているのは間違いありませんが、鯨が浜辺に打ち上げられるのは、私たちが、電力を使用する以前から起きていることです。おそらく、彼等の意識の進化に関わることだと思いますが、その理由は、謎のままです。

鯨は、他の種や、銀河系の存在と、コミュニケーションする能力が、私たちよりもはるかに優れています。そして、彼等は、私たちよりもずっと温和です。私は、鯨の救助に関ったことがあります。救助中の人間と鯨の意識のつながりは、私たちが思っている以上に、素晴らしく価値のあるものです。鯨を救う以上に価値があるとさえ、言えます。救助に携わるとき、人々は、大いなる愛のパワーを感じるでしょう。冷たい風が吹く中、濡れた衣服に凍えそうになりながら、鯨の救助をあきらめません。その行為が、私たちにある最善を引き出します。

質問:私たちは、老化と死について強い信念があります。もし、食べる量を少しずつ減らし、もっともっとスピリチュアルになると、肉体が素晴らしく変容し、永遠に生きる可能性があるのでしょうか。それは可能ですか？永遠に生きる人々の現実に行った、あるいは、永遠に生きる未来の人々に会ったことがありますか？

洞察:ええ、私たちは、老化と死についてひどい信念があります・・・そのため、その通りになっています。個人的には、エネルギーある栄養豊かな食べ物を食べながら、次第に食べるものを減らしていくなら、肉体の変容は可能だと思います。しかし、物質的に永遠に生きることはなさそうです。忘れないでください。私たちは、魂を持つ死すべき身体と個性ではなく、身体と個性をもつ不滅の魂です。

私たちは、不滅です。不滅には、考えるべきことがたくさんあります。まず、死への恐れから、不食を試みるなら、失敗するでしょう。生命と、生命が表現する全てに対する本当の愛から試みる必要があります。スピリチュアルにもっと進化する必要があります。ですから、肉体の変容は、高い意識の人にだけ起きるのです。

高い意識の人が、メタフィジカルに食べる、太陽のエネルギーや自然にあるエネルギーを摂取すると、物質的な栄養と同じ働きをします。しかし、簡単なことではありません。特に、よく旅をし、人々と交流を続ける場合は。

一度、何も食べないで太陽や自然のエネルギーだけで生きようとしたことがあります。失敗しました。私が実践したテクニックには、欠陥がありました。それ以上に、私の意識は、まだ、その準備ができていなかったし、私に対する人々の反応にも準備できていませんでした。脅威を感じ、また、私からの分離を感じた人たちがいたのです。想像もしていなかったことでした！しかし、熟慮ある正しい認識からの試みは、健康に素晴らしい恩恵をもたらします。それだけでも、試す価値はあると思います。

私は、5次元の現実を訪問しました。そこでは、人々の寿命は数百年あります。彼等は、やがて、包括的な「今」にあるさらなる冒険へ向うために肉体を解き放ちます。それは、死ではなく、意識の成長にかかわるプロセスであり素晴らしいことです。これまで多くの存在に会いましたが、より次元が高い現実の存在の寿命は、大体、長いものでした。肉体の身体で永遠に生きる人がいますか？良い質問です。ここにもう一つの質問があります。低い次元では見ることも触ることもできない肉体の身体は、物質的ですか？この質問に対する答えが両方の質問の答えになります。

質問:私は長い間、オーリングテストとキネシオロジーを実践しています。声に出しても、出さなくても、質問すれば、答えを得ることができます。その答えは何処から来ているのか、長年、不思議に思っています。

洞察:私は、オーリングテストはよく知りませんが、キネシオロジーには馴染みがあります。簡単に言うと、答えは、あなた自身から、です。セルフの外には、何もありません。言い換えると、答えがあなたの外にあることはありません。

意識の高い状態から質問するとき、あなたは自分であるセルフにつながります。あなたは、セルフです。しかし、いつも、セルフを意識しているわけではありません。そして、キネシオロジーは、あなたを高い意識とつなげます。それは、個人の高い意識ではなく、一つであるエネルギーフィールドと—そこで、全ての生命が生きています—あなたをつなげる高い意識です。あなたが質問するとき、答えはあなたの内にあります。私たちは、質問をして、その答えを外に求めますが、外はありません！

質問:地球温暖化と気候変動について話してください。科学的な研究によると、事態は、予想されている以上に速く悪化しているようです。この事態を改善できれば、と思います。私たちにはそうできるパワーがあると信じています。すぐに取り掛かることができるなら、恐れではなく愛からの行動をしたいと思います。ですから、地球温暖化についてあなたが考えていることを教えてください。愛が、手助けになると思えますか？

洞察:私の最新本「愛の目を通して～自然界のスピリット・パンとの旅」の第三巻を、E-BOOKで読むことができます。この本に、光の体で過去5億年の地球を遡って旅したことを記しました。とても壮大で深い学びの旅でした。その観察からすると、今の地球温暖化は、絶えず繰り返される気候変化の一部に過ぎません。実際、これまでの変化に比べると、今回は、ゆっくりと着実です。

自然は、適応します。私たちも適応します。そして、忘れないでください。私たちは肉体と個性のある永遠の魂です。その逆ではありません。私も、気づいたことですが、たくさんの科学者が、認めていることがあります—科学者は、どんなことであれ、自分の信念や、信条から認めたり、否定したりするものです—それは、私たちの銀河にある惑星の殆どが、温暖化を経験していることです。太陽も含めて！

太陽フレアの活動は、活発になり、そのフレアの大きさは、地球の何百倍、何千倍にもなり・・・変化の準備はできています。とても大きな変化！地球温暖化は、私たちのせいであると思ひ込んできました。勿論、私たちが、地球を冷酷に搾取してきたことに変わりありません。その上、地球の汚染は、人間の思考における汚染の全てに正比例しています。恐れ、怒り、攻撃性、嫌悪、貪欲さ、搾取・・・長いリストです。これが、ワンネス、一体性の一側面です。

私は、元アメリカの副大統領アル・ゴアは、おそらく人間の恐れを上手く利用し、他を非難する傾向がある何百万もの人たちを、彼の個人的な議題に目を向けさせた人だと思ひます。善意からだとは思ひますが・・・地球温暖化も、気候の変化も事実ですが、私にとっては、そのことが、問題には思ひません・・・それは、成長の要因であると思ひます。

同じままでは、成長と進化はありません。変化は、どんな手段であれ、成長を促します。自然の本質は、変化です。私たちは、安全よりも、あらゆるレベルでの成長を必要とします。安全と保障は、停滞、淀みを作り出します。私たちには、不滅であると思ひ出すために刺激が必要です。神は、全ての種に不滅の生命を創造したことを、死は、恐れからの人間の概念に過ぎないことを思ひ出す必要があります。

植物の苗を、暖かい家の中に置くと、植物は早く育ちます。人間を育てようとして、変化の刺激を与えると、彼等は、早く成長するか、崩壊するか、でしょう。植物と違い、私たちは、変化の熱い刺激に対して、応ずるか、反応するかを選ぶことができます。愛は、この瞬間にいて愛から応じますが、恐れは、潜在意識から条件反射的に反応します。

愛・・・真の愛が、その事態を変えようと思ひているかどうかですが・・・私は、知っています・・・愛は、事態を変えることができます。私たちは、大いなる愛を選ぶ意識を育てる必要があります。愛を選択するとは、愛を生きることです・・・忘れないでください。

質問:放射能の本質は何ですか？愛の焦点がある人と、恐れに焦点がある人には、物理的な影響に違いがありますか？

洞察:放射能の本質について伝えることはできません。放射能は、基本的に電磁エネルギーからなっており、外に向かって放射され、原子が外へと動くときのエネルギーです。全ての放射能のメタフィジカルなエネルギーが、必ずしも同じではないことを知っています。地球上に自然に存在する放射能には、生命に有害なものがありますが、ある種の動物が惹かれるような、もっと優しい放射能にであったこともあります。恐れで反応する人と、愛で応答する人への影響の違いですが、大きく、とても大きく違います。

光の体で、津波による浸水後、メルトダウンした福島第一原子力発電所を訪れた時、放射能の近くにいた人々に与えた影響を見ていました。大きなショックは、人間の怒りの感情が、炉心溶融の放射能ととてもよく似たエネルギーだったことです。否定的な感情と核放射線の類似点があることは、どんな類似点であっても予想外のことでした。しかし、よく考えてみれば、原子力発電所は、深い人間愛から生まれたものではありません・・・その反対です。利益、強欲、搾取など。

愛を選択する人々のエネルギーフィールドは、恐れエネルギーフィールドの人々よりも、否定的な放射能には、はるかに抵抗力があります。大いなる愛は、私たちの地球で、最強のエネルギーです。無条件の愛です。絶対的な愛。真の愛。聖なる愛・・・人間の感情的な愛ではありません。

マイケルに質問のある方は下記のアドレスにご連絡ください。

英語での質問はキャロリン宛: Carolyn@michaelroads.com

日本語は、こちらへ: info@michaelroadsjapan.com

「愛の芽を通して」第3巻のご案内

第3巻は、ジェット・コースターのようにワクワクドキドキする本です。多次元への旅が、絶えず神秘へと広がり続けるので、私は、思いもつかない場所へと、あなたを連れて行きます。パンである大いなる自然の謎めいたスピリットと共に。

この本で、私は、思っても見なかったブッダを訪れたり、オハイオ州のサーパントマウンドへ行って、その建造作業を目にしたりしました。また、日本の聖なる山を訪れ男神、女神と出会いました。

「死」への移行のプロセスを見るため、キリスト教の人、死が終わりであると信じている人、スピリチュアルに理解を深めている人と、この3人の「死」と「死後」に、彼等の移行に同行しました。また、地球の過去5億年の旅をし、私たちにとって無限とも思える過去に起きた地球の変化を目撃し、現在、私たちが直面しているたくさんの可能性について調べました。カオスの高まりが見えます…急速に高まるカオスが。

ニューヨーク市とロンドンにいるアストラル体の人々を訪問し、思いがけない出来事に巻き込まれました。トールスの神秘を探求し、地球深く、旅しました。素晴らしい五次元、私たちの次なる目的地を探検しました。地球変化の時代です。最後に、多次元の経験と学びから、可能性の高い三つの流れについて分かち合いました。さらに…パンとの旅は続きます…

「愛の目を通して」第三巻、ソフトカバー(英語版)は、9月半ばに出版予定です。

手放し

彼女は手放しました。言葉も思考もなくただ手放しました。彼女の周りで渦巻く人々の意見を手放し、優柔不断を手放し、正しい理由を、ためらいや不安なく、ただ手放しました。

誰かに忠告を求めることもなく、どう手放すべきかの答えを本や経典に求めることもなく、ただ手放しました。彼女の前進を阻む過去の思い出を、前進を阻む不安を手放しました。

手放しの約束をせず、それについて記すこともなく、知らせることもなく、ただ手放しました。手放すべきかどうかと考えることも、友人に電話することもなく、黙って、ただ手放しました。

手放しの時、そばに誰かがいるわけでも、拍手や賞賛があるわけでもなく、誰かが彼女に感謝することも、手放した彼女に気づくこともなく、一枚の葉が舞い落ちるように、彼女は、手放しました。努力も苦しみもなく、良い、悪いもなく、全ては、あるがまま。手放しのスペースで、彼女は、すべてをあるがままに受け止めました。

Let it be!

彼女は、小さく微笑みました。軽やかなそよ風が彼女に優しく吹き…太陽と月は、永遠に輝く…

意識のコラム by マイケル



人類の意識の全体的な動きについて書きたいと思いますが、これはパンとの多次元への旅から学んだことではなく、私自身の洞察と直感からのものです。

私の感覚、多分、私自身の希望もありますが、愛を選ぶ人たちの数が増え、壊滅的な打撃を地球に与える変化の可能性は、間違いなく、低くなっていると思います。愛のパワーに勝るものはありません。愛のパワー以外に、壊滅的な変化に対して、より肯定的な可能性をもたらすものは何もありません。

人生に否定的に向き合う人が圧倒的に多いことは明らかですが、愛のパワーを表現する人たちのエネルギーに比べると、否定的な人々のエネルギーの影響は、たいしたものではありません。少数であっても、愛のパワーのエネルギーが、私たちの未来にはるかに大きな影響を与えられる時期になっているのです。

愛を選択し、生きている人たちは、4次元現実を表現しています。一方、恐れから生きる人たちは、三次元現実にもますます深くはまります。大切なことです。愛を選ぶとは、愛を生きることです。知的に愛を選ぶことはできません。愛は、実際に表現されなければなりません。

2012 年は、人類の歴史で極めて重要な時期です。高次の創造的なパワーが、大規模の壊滅的な災害から、よりアポカリプス的なものへと、地球のバランスをとるでしょう。私がアポカリプスと言うとき、聖書にあるような黙示、この世の終末、地球規模の災害という意味ではありません。もともとの古英語や教会用語のラテン語での意味、「覆いがはずされる、真実が明らかになる」という意味です。イルミナティといった世界支配を企む少数による操作、抑圧、搾取の真実が明らかになるのでは、と思います。

私たちは、この多次元宇宙、あるいは、銀河系で孤立しているわけではありません。私の多次元への旅が、この真実を証明しています。また、身体の細胞の一つに影響を与えると、体全体に影響を与えます。同様に、銀河系の惑星の一つに影響を与えることは、銀河系全体に影響を与えます。

思うに、世界支配を企む陰謀にたけた人々は、搾取を専門とする銀河系の存在から手助けを受けているのではと思います。しかし、同様に、私たちの将来に関心のあるとてもパワフルで愛に満ちた存在たちによる銀河系からの介入があることも確かです。

私たちは、大きな変化の時期を生きています。この変化が、壊滅的であるなら、世界規模の電力喪失や、それに続く原子炉のメルトダウンとなり、それは、数十億の人々の人生を奪うこととなります。けれども、そうはならないと直感から感じます。壊滅的な変化が起きても、意識の成長に関しては、殆ど何も影響を与えないでしょう。

私たちは不滅の魂であり、多次元における全ての活動は、意識の成長を意図したものです。ですから、全ての活動において、意識にとっての無意味な活動はありません。数十億の人々の死は、明らかに無意味です。銀河系の介入によって、彼等の非常に優れた技術が、世界の電力供給を保護しながら、核兵器や、原子力発電所を無効にするという可能性を、私のハートと直感が受け入れています。

未来に関する根拠のない予言を生み出す長い歴史について、インターネット文学をいくつか読みました。読んでみて、私たち人間は、今いる瞬間に、幸せではなく、いつも、より良い未来が、すぐ先にあると願っている、と思いました！現在の現実には不安や心配があり、不確かな人は、リーディングをしてもらうため霊能者や占い師を訪れます。それは、自分に確かさと透明性がないことを意味します。私に不確かさと恐れがあった時期、私は、数人の霊能者を自分に引きつけました。しかし、セルフの中に、真実の泉を見出してからは、不確かさも恐れも消えました。

たくさんのレベルで不安や問題を抱えている人々の数が、急増しています。生活の質が急速に低下している、様々なことを改善する必要があるといった言葉をよく聞きます。イランは、今年、10月までに核兵器を実用可能にすると聞きました。暮らしが良くなる前に、さらにひどくなりそうです。イランとイスラエルは、互いにひどく嫌悪していることはよく知られています。そして、その地域全体が、暴力、怒り、嫌悪のエネルギーが沸き立つ温床となっています・・・次なる戦争が待っています。

私たち人類という大きな子供に、目を光らせている銀河連邦があるとするなら、彼等が、すべての核兵器の無効を世界に示す最適な時期でしょう。核戦争は、許されません。銀河系の友人は、最悪の可能性のシナリオに目を光らせています。メタフィジカルに大きな変化が近づいている、私は、ずっと、そう感じています。惑星幼稚園にいる大きな子供たちが、完全に道を失い、助けを必要としていることは、全ての銀河系の観察者たちに明らかになっていると確信します。

皮肉っぽい推察は止めましょう。次元シフトが起きていること、素晴らしい愛と光で満ちた現実があること、それは確かです。予言の歴史を調べる人たちは、予言が実現することはなかったと確信しています。それが、議論の眼目です。私は、予言の多くが、違う形で、実際は、起きたのではないかと思います。無条件の愛の完全なタイミングにいた人たちは、アセンションし、瞬時に、忘れられたのではと・・・彼等は、地球から消えた人、あるいは、日々、行方不明になる多くの人たちの1人になったのではと思います。

私は、大きな変化が起きていることを受け入れます。

2012年の変化の鍵は、シンプルです。愛の肯定的なパワーを選択する人々は、肯定的で愛に溢れる未来の現実に向うでしょう。恐れや、非難、暴力や攻撃性をもってネガティブに反応する人々は、その意識を反映する未来へと向うでしょう。

私のマントラを何度も繰り返します・・・愛を選び、愛を生きて、愛でありましょう。

.....

マイケル・J・ローズに関するお問い合わせ先： マイケルローズジャパン 大亀安美
 TEL /FAX 0897-34-8914
 URL: <http://www.michaelroadsjapan.com> e-mail: info@michaelroadsjapan.com
